

景色がみえる、 音色が心を刺激する。

PICTURESQUE MUSIC :electric night

d'or (ドオル) ブッキングスタッフコメント



Stereo Fabrication of Youth

細かく、キラキラと降っているのが見えそうな音たち。磨き上げられた仕掛けがたっぷり
と詰まった楽曲たち。身体に響く、心地よい声。

全体的にどんな感じかと聴かれれば上記のように説明できる、でも「どんなジャンルのバンドですか?」ときかれるとちよっとうーん、と考え込んでしまう音楽だ。音使いや雰囲気
の幅広さに「こんなジャンルです」と名前をつけるのも憚られる。

結成以来、形を変えながら続いてきたStereo Fabrication of Youth、現在のメンバーは
School Food Punishmentやいきものがかりのアレンジャーも務める江口亮氏。今回は何を
どんな形で見せてもらえるだろうか。



OLD (札幌)

例えば「もう一度旅路へ」という曲では「自信がないなんて 回りくどい言い訳すんな
よ 自分を信じる重さが しんどくて逃げだしたいだけ」という。ポップなメロディで真摯
に人間の本质を歌う。

しっとりとしたバラードから、激しいギターロックまで、この世界観を表現するギター、
ベース、ドラムはどんなに激しい曲でも研ぎすまされたアンサンブルで響く。結成11年目
の音は、時間を共有してきたが故の呼吸を感じさせる。

札幌を拠点に活動する彼らが、東京へやってくるのは年数回。この世界観に浸る時間を味
わいたくて、ライブハウスに行ってしまうのだ。



3nd

ボーカルのない彼らの音楽から物理的に聴こえるのは絡み合う音色と音色。身体から心に
響く、鋭い音。そして哀しくも、切なくもさせるあたたかな音。エレクトリックな楽器で、
爆音で、この雰囲気が出てくるのが不思議で気になった。3ndはJ-ROCK界に新たな分野を
開拓させた残響レコードに所属するインストゥルメンタルバンドである。

音符と音符を向い合わせて極限までの美しさを求める音楽。言葉には表せない情景がある。
歌詞のある出演者に囲まれて、その美しさはより際立つだろう。聴けば舞い上がるその感覚
を、今日も味わいたい。



赤い猫

「赤い猫」は千葉県の高中生3ピースバンドである。ギター・ウルファイベントの前座を公募
で射止めたその実力。元氣よくビートを刻むドラムを筆頭に、ステージングは安定している。
さらに、哀愁を帯びたメロディと声がなんとなくひっかかって、思わずステージに目を向け
ざるおえない。よく動くベースラインも、その雰囲気を作るのに一役買っている。デモ音源
をもらって聞けば、思わず何度も聴いてしまう。勢いがあるのに、その楽曲の厚みと情緒く
ささに噛み締めるほどにはまる赤い猫の音楽。

夏休み期間から9月にかけて、多くのステージをこなし、本企画は秋。前回見たときより
も確実に成長している彼らがいるだろう。楽しみでしょうがない。

2011/10/23(日) Planet K (東京・吉祥寺)



日時: 2011/10/23(日) 開場17:00 開演: 17:30
料金: 前売り3,000円/当日3,500円 (1drink別) 高校生は前売り800円/当日1000円 (ソフトドリンク込み。当日に学生証の提示が必要です)
出演: Stereo Fabrication of Youth / OLD(札幌) / 3nd / 赤い猫
チケット: 【先行】(抽選・整理番号A番台) 2011/09/3(土) 19:00から2011/09/5(月) 19:00まで d'or予約フォームにて受付 (<http://d-or.org/events/20111023/>)
【一般】(先着順・整理番号B番台) 2011/09/7(水) 19:00から d'orホームページ予約フォームにて受付 (<http://d-or.org/events/20111023/>)
※本イベントはバンド形式でのライブでオールスタンディングとなります。
※整理番号A番台のお客様から先にご入場いただけます。
※Open時間の15分前より整列を開始します。周辺へのご迷惑を避けるため早めの整列はご遠慮下さい。ご協力をお願い致します。
■企画・運営(d'or) イベント詳細・お問い合わせ <http://d-or.org/> メール送付先 info@d-or.org